

不適合情報

2018年6月11日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	中央制御室送風機(A)電動機の内部にダクト保温材の繊維が混入していることを確認した。当該電動機を点検・清掃。	
2	2号機	原子炉建屋(屋外)高圧窒素ガス供給系非常用窒素ガス貯槽(A)安全弁排気配管に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	
3	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室換気系防火ダンパーの温度ヒューズが切れていることを確認した。当該ヒューズを交換。	
4	5号機	大湊側補助ボイラー給水タンク補給水積算流量計の後弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	安全系論理演算装置 I 系に故障を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお当該装置は II 系にて正常に動作中。	